

設備投資なしで短期的・長期的利益を獲得する

効率と精度が最優先される今、生産性向上と作業者の安全性向上に寄与する革新的なツールが必要不可欠です。

Feltestは、オランダ人のニーク・レンズベルトとマルセル・レンズベルト親子によって1992年に設立された会社で、世界中の製紙工場の生産性向上、ダウンタイム削減、コスト低減および作業者の安全性向上に寄与する精密測定機器のパイオニアです。

日々データの価値

Feltestは、競争力と業界の将来を確実なものとするためにも、製紙工場は抄紙用具の革新に注目することが必要と考えています。そのため、プレスフェルトに関する日々のデータを収集すること、そしてフェルトに関連したトライアルを行うことを推奨しています。

「工場全体のコストに占めるフェルトの割合はわずかですが、フェルトは抄造高に影響し、それは数億円規模と計算されます。フェルトのパフォーマンスを、測定かつ予測可能にすることで、工場は高い収益性と長期的な利益を達成することができます。」とFeltest CEO兼創業者のマルセル・レンズベルト氏は述べています。

Feltestは、プレスセクション出口のシートドライネス1%の向上は、抄造高の4%増、あるいはエネルギー消費量の3~4%減に繋がると見えています。マシンのパフォーマンスを最適化することで得られるこれらに見えるメリットは、フェルトの日々のデータを収集することによって可能となります。何週間かの周期で交換するプレスフェルトは消耗品ですが、設備投資ゼロで継続的改善の機会を生み出します。

CaptoとTensioMasterによる即時効果

すべてのFeltest製品は、製紙工場の過酷な環境に耐えられるように設計されています。CaptoとTensioMasterは、効率と安全性を即座に改善するように設計された2つの主カツールです。

Capto：効率と安全性の両立

抄紙用具の交換は、長時間のマシン停止、用具損傷あるいは危険作業を伴うこともある大変な作業です。Captoは作業をより速く、より安全に行えるように設計されており、フェルト、ワイヤ、カンバスの交換時間を平均15分短縮します。しかも、そのメリットは効率性だけにとどまりません。Captoは、濡れたフェルト、ワイヤ、カンバスをしっかりと保持できる強力なゴム製グリップを備えており、作業者の怪我および精密な脱水用セラミックス損傷やフェルトなどファブリック損傷のリスクを軽減します。



TensioMaster: ファブリック張力の高精度測定

TensioMasterは、ワイヤ、フェルト、カンバスの張力を精度よく測定できるコンパクトな機器です。適切な張力を見つけることで、マシン上でのシートのしわ、計画外の用具交換および脱水挙動の悪化を回避できます。すべてのFeltest製品と同じく、精度と品質で知られ、数十年の業界経験を持つドイツのエンジニアによって製造されています。



革新が育む長期的効果

CaptoとTensioMasterによる即時効果も重要ですが、日々の操業におけるフェルトデータを収集することで得られる長期的な効果はさらに魅力的です。

「工場は、発生した問題の解決策を見つけることだけに集中しがちですが、その先に焦点を当てるように考え方を変わると、より効果的な問題解決につながる可能性があります。」とレンズベルト氏は述べています。すなわち、「日々のデータを収集することで、フェルトがその使用期間においてどのように変化するかを把握し、どこに改善の余地があるかを見つけることができます。そして次のステップが、フェルトサプライヤーによるより優れた性能のフェルトデザインです。」